

J Aおちいまばり第7次中期計画最重点実施項目進捗管理表（平成28年度～30年度）

株式会社ジェイエイ越智今治

| ビジョン・目指すべき姿 | | 地域にあった施設整備・運営を進めるとともに経営基盤の安定化を図ります。また、「社員が自ら考え行動する職場風土づくり」を継続して行い、企業価値の向上に取り組みます。 | | | | | | | |
|-------------|---------------------------|---|--|-------------------------------|-------------------------------|--------|--|---|-----|
| 重点方針 | 最重点実践方策 | 代表的な施策 | 3年間（平成28年度～平成30年度）の目標 | 平成28年度の目標値 | 達成度% | 主な取組事項 | 今後の方針・課題 | 担当部署 | |
| 1 | 事業環境の変化に対応した店舗施設の整備 | 物流施設・設備の整備、物流体制の見直し | 店舗部にて検討会を開き、物流施設や体制の状況を把握し、見直し等の実施項目を決定します。 | 自社物流100%達成を3年間継続します。 | 委託物流を100%自社物流へ変更 | 100.0% | 店舗部にて検討会を開き、物流施設や体制の状況を把握し、自社物流に切替えました。 | 今後も要員確保や体制を整備し、進捗管理を継続します。 | 店舗部 |
| 2 | 雇用の確保及び従業員教育 | 知識・技術の習得に向けた従業員教育の取り組みの検討・実施 | 各種資格試験への取り組みを行い従業員のスキルアップに繋がります。 | 食品表示検定について、毎年2名合格を3年間継続します。 | 食品表示検定 2名合格 | 50.0% | 受験者はのべ、11名受験いたしました。うち、合格者は1名でした。 | 継続して受験し、従業員のスキルアップを図ります。 | 店舗部 |
| | | | | 店舗認証試験初級について、毎年2名合格を3年間継続します。 | 店舗認証初級 2名合格 | 50.0% | 業務の都合により1名しか受験できませんでした。 | 継続して受験し、従業員のスキルアップを図ります。 | 店舗部 |
| | | | | 店舗認証試験中級について、毎年2名合格を3年間継続します。 | 店舗認証中級 2名合格 | 0.0% | 3名受験しましたが、勉強不足により不合格となりました。 | 継続して受験し、従業員のスキルアップを図ります。 | 店舗部 |
| | | | | 店舗認証試験上級について、毎年1名合格を3年間継続します。 | 店舗認証上級 1名合格 | 100.0% | 2名受験し、2名合格いたしました。 | 継続して受験し、従業員のスキルアップを図ります。 | 店舗部 |
| 3 | 生鮮部門の強化 | 各部門や各店ごとの部門実績進捗管理を行う | 店長や部門担当者による管理帳票のチェックを行い、生鮮部門の強化に努め、供給高26億円を確保します。 | 生鮮部門供給高26億円を3年間継続します。 | 生鮮部門供給高26億円 | 99.5% | 旬を意識した売場と、鮮度管理の強化に取り組まれました。実績は25億8千万円でした。 | 技術で付加価値アップの取り組みを継続し、構成比の拡大に努めます。 | 店舗部 |
| 4 | 利用者ニーズ多様化に柔軟に対応できる職場環境の整備 | 訪問活動や相談機能を充実させ、より多くのお客さまにご利用いただける事業展開を行う | 訪問リストを作成・実践し、有効情報の獲得に努めます。 | 葬祭事業におけるJ Aシェア22%以上を3年間継続します。 | リスト先の訪問 20件/四半期 (年間80件) | 56.3% | 葬祭事業周知のため、特別養護老人ホームを45件巡回いたしました。 | 巡回する要員を増やし、効率的に巡回できるよう体制作りをします。 | 葬祭部 |
| | | | イベント等の開催やホームページの活用等、定期的・継続的な情報発信によるJ A葬祭の認知度向上に努めます。 | | ホームページの閲覧数 前年以上 | 58.3% | JA広報誌に仏事に関する記事を掲載しました。ホームページには、料理画像の更新を行いました。今年度は12ヶ月で7ヶ月が前年閲覧数を超えました。 | 他社ホームページなども参考にした更新、検索しやすいキーワードの設定に努めます。 | 葬祭部 |
| | | | 葬儀事前相談のアピールと事前相談活動の推進等により相談業務を充実させ、顧客の早期困り込みを図ります。 | | 葬儀事前相談年間30件 | 100.0% | 事前相談の、電話での問い合わせが増加傾向にあるため、電話でのスムーズなお客様対応の検討をしています。今年度は40件の相談をお受けしました。 | 来店時及び電話での問い合わせについても、安心して相談していただける接遇に心がけます。 | 葬祭部 |
| | | 行き届いたサービスを提供し、ご満足いただける葬儀を行うための施設整備と社員のスキルアップを図る | 葬祭ディレクター・終活カウンセラー等各種認証試験等に積極的に取り組みます。 | | 葬祭ディレクター1名以上 終活カウンセラー2名以上 | 100.0% | 受験対策講習会へ参加させていただきました。受験対象者に対し、資格取得者が内部で勉強会を行うなどの合格に向けた対策を実施した結果、葬祭ディレクター1名、終活カウンセラー2名合格いたしました。 | 計画的に人材育成をいたします。 | 葬祭部 |
| | | 部署内連携による相互利用向上の取り組み | 業務課と花かご館の連携強化により、葬儀後の満中陰志ギフトや、1周忌、3回忌法要など葬儀後フォロー等の活動を行い、利用率の向上を図ります。 | | 利用率前年比アップ | 58.3% | 葬儀担当者、営業担当者の連携により利用率アップに努めました。今年度は12ヶ月、7ヶ月で前年利用率を超えました。 | 業務課、営業課の連携強化と情報共有を徹底し、葬儀後のアフターフォロー営業時に、積極的な法要推進及び満中陰志の提案に努めます。また、小規模葬儀対策として、当日返しの提案を行います。 | 葬祭部 |

JAおちいまばり第7次中期計画最重点実施項目進捗管理表（平成28年度～30年度）

株式会社ジェイエイ越智今治

| ビジョン・目指すべき姿 | | 地域にあった施設整備・運営を進めるとともに経営基盤の安定化を図ります。また、「社員が自ら考え行動する職場風土づくり」を継続して行い、企業価値の向上に取り組みます。 | | | | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|---|---------------------------|-----------------------|--------|---|--|--------|--|
| 重点方針 | 最重点実践方策 | 代表的な施策 | 3年間（平成28年度～平成30年度）の目標 | 平成28年度の目標値 | 達成度% | 主な取組事項 | 今後の方針・課題 | 担当部署 | |
| 5 組合員・利用者 に魅力ある事業 を提供する | 地域に密着した 事業展開と安定 経営 | 新車・中古車の販売に向けて、見込みリストを作成し、営業活動を展開します。 | 新車・中古車供給高2億6千万円を3年間継続します。 | 新車・中古車販売台数 210台 | 95.7% | 第3回キャンペーン期間中、各オートパルにて展示会を開催、オイル交換500円/台等の実施による集客の取り組みと、情報収集による販売拡大に努めました。 | H29年度キャンペーンの企画します。給油割引カードの活用による推進（JA全給油所で利用可能）します。 | 自動車燃料部 | |
| | | 展示会等における情報収集によって、新規車検を獲得し、車検台数を確保します。 | 車検台数2,000台を3年間継続します。 | 車検台数 2,000台 | 97.0% | 展示会開催による新規情報収集と農家応援キャンペーンによる車検推進活動に取り組んだ結果、1,949台の車検を承りました。 | 車検大口対策による、固定客の確保と新規車検拡大に取り組みます。弓削出張オイル交換（4/22）を行います。 | 自動車燃料部 | |
| | 組合員・利用者のニーズに応じた事業展開 | スタンプカードを有効活用し、固定客・新規客の確保に努めます。 | ガソリン供給量2,000klを3年間継続します。 | ガソリン供給量 2,000kl/年間 | 100.0% | 各キャンペーンの実施（オイル・タイヤ・油外等）を実施した結果、2,021klのガソリンを供給いたしました。 | 接客、接遇の向上を図り固定客の獲得を図ります。 | 自動車燃料部 | |
| | LPガス設備の保安確保と快適なくらしのサポートによる安定経営 | LPガス事業の安定経営 | ガス供給量940tを3年間継続します。 | ガス供給量940t/年 | 91.4% | 各地区での展示会やふれあいキャンペーンの実施いたしました。その結果、860tのガスを供給いたしました。 | 営業活動を強化し、消費者宅の情報収集に努めガス給湯器への切り替えを図ります。 | 自動車燃料部 | |